

油流出事故にご注意下さい!

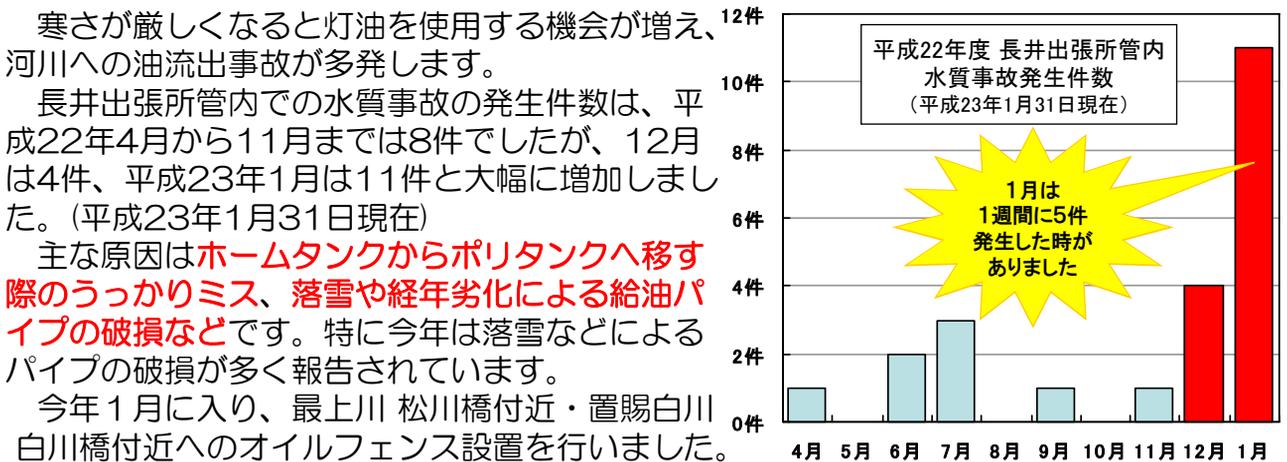
◎油流出事故が増加しています◎

寒さが厳しくなると灯油を使用する機会が増え、河川への油流出事故が多発します。

長井出張所管内での水質事故の発生件数は、平成22年4月から11月までは8件でしたが、12月は4件、平成23年1月は11件と大幅に増加しました。(平成23年1月31日現在)

主な原因はホームタンクからポリタンクへ移す際のうっかりミス、落雪や経年劣化による給油パイプの破損などです。特に今年は落雪などによるパイプの破損が多く報告されています。

今年1月に入り、最上川 松川橋付近・置賜白川 白川橋付近へのオイルフェンス設置を行いました。



◎油の流出は大きな被害を及ぼします◎

河川へ油が流出すると、上水道の取水停止やそれに伴う断水、魚類や植物等への悪影響など様々な被害を及ぼすため、市町村役場・消防署など関係機関が協力し油の回収を行います。

油流出事故を起こさないよう、ホームタンクは定期点検を行い、取り扱いには十分に注意しましょう。

河川や水路で油の流出を発見した場合や
事故を起こした場合はお近くの

消防署・警察署・市町村役場・国や県の機関

等へご連絡下さい